# OLIVE 香川大学学術情報リポジトリ

香川大学経済論叢 第67巻第1号1994年7月 161-192

調査

# 情報化と企業経営についての調査

大 藪 和 雄 厳 孟 芸

#### I はじめに

この小論は、厳が、平成5年度香川大学大学院経済学研究科の修士論文『企業の情報活動と業績の関連性一コンティンジェンシー理論の一つの検証―』の「第V章 実証分析」で用いた調査結果を、大藪が再吟味し、集計したものである。以下では、この調査の主要事項をまとめておこう。

- (1) 調査の目的は、厳の修士論文にあるように、企業の情報活動が企業の環境にどのように適合し、経営業績にどのように影響を与えるかを明らかにすることである。
- (2) 調査対象は、『1993 年版会社年鑑《上場会社版》』(日本経済新聞社)のうち、① 化学工業、②鉄鋼・非鉄金属、③機械、④電気機器、⑤商業(卸売)、⑥金融・保 険業、⑦サービス業(情報サービス)とした。ただし、⑦については、『季刊日経 会社情報'93-III夏号』(日本経済新聞社)で23社を追加した。情報活動従事者の総 就業者数に対する割合の大きい業種が選ばれた。
- (3) 調査方法は郵送調査によった。
- (4) 調査時期については,1993年7月末から11月初めまでの約3ヶ月であった。第 1回7月20日~8月23日,第2回8月24日~10月4日,第3回10月5日~11 月8日であった。なお,第2回目以後は再調査であった。

香川大学経済論叢

- (5) 調査票は、小論の最後に記載するとおりである。それは、5つの部分より成り立っている。①一般概要・事業内容について、②経営環境について、③経営情報資源について、④企業活動における情報の活用について、⑤情報化時代における大学教育についてであった。⑤は、『香川大学経済論叢』第66巻第4号として既に報告済みである。
- (6) 回収率は、次の表のとおりであった。1,018 通のうち 386 通(回収されたのはこれより多い) であったから、全体の回収率は約 38%であった。回収率が高かったのは、情報サービス、卸売、電気機械の 3 業種であった。
- (7) 記入なしの行(-1)がない表について、386社全部がその項目に答えていない場合は、最後の行に「回答数」をあげてある。

<del></del> 項目	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
————— 集計企業数	70	35	56	87	62	58	18	386
郵送数	184	94	188	197	138	180	37	1018
有効回収率	38. 0	37. 2	29 8	44. 2	44. 9	32. 2	48. 6	37. 9

## II 一般概要・事業内容について(業種別の結果)

#### 1. 従業員数

従業員規模が大きいのは、金融保険業と化学であり、規模が小さいのは卸売と情報 サービスである。

-163-

規模	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ビス	
1	21. 4	28. 6	16.1	10. 3	25. 8	5 2	22. 2	17. 1
2	20 0	14. 3	30. 4	21. 8	37. 1	69	33. 3	22. 8
3	30.0	31. 4	37. 5	41. 4	33. 9	51. 7	38. 9	38. 1
4	14 3	8. 6	8 9	9. 2	16	19.0	0 0	9 8
5	143	17. 1	7 1	17. 2	1.6	17 2	5. 6	12. 2
合計	1000	100 0	100. 0	1000	100 0	100.0	100. 0	100 0

注) 1:500人未満, 2:1000人未満, 3:3000人未満, 4:5000人未満, 5:5000人以上。

#### 2. 売上高

売上高規模が大きいのは、卸売と金融保険業であり、小さいのは情報サービスと一般機械である。

規模	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	<b>Ł</b> * አ	
1	100	5. 7	7. 1	9. 2	1. 6	6. 9	55. 6	9 3
2	20. 0	28 6	42 9	27. 6	9.7	5. 2	33. 3	22. 5
3	35. 7	25. 7	25. 0	32. 2	38 7	345	111	31.6
4	22. 9	22 9	17. 9	14. 9	355	39. 7	0. 0	23 8
5	11 4	17. 1	7. 1	16. 1	14 5	13. 8	0 0	12. 7
合計	100. 0	100 0	100 0	100. 0	100 0	100. 0	100. 0	100. 0

注) 1:100億円未満, 2:300億円未満, 3:1000億円未満, 4:3000億円未満,

<sup>5:3000</sup>億円以上。

#### 3. 経営利益

規模の大きいのは、金融保険業、化学と鉄鋼・非鉄であり、小さいのは情報サービス、一般機械と電気機械である。情報サービスでは、経営利益がマイナスのものが多い。

 規模	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		• 非鉄	機械	機械		保険	<b>ビ</b> ス	
1	10. 0	17. 1	17. 9	21. 8	6. 5	10. 3	44. 4	15. 5
2	28. 6	22. 9	30. 4	28. 7	29 0	8. 6	33. 3	25. 6
3	30. 0	28, 6	357	25. 3	50.0	25. 9	11. 1	31. 3
4	17 1	17 1	5. 4	9. 2	9. 7	22. 4	11. 1	13. 0
5	14. 3	14. 3	10. 7	14. 9	4 8	328	0.0	14.5
合計	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	100.0	100 0	100. 0	100. 0

注) 1:7/ナス, 2:10億円未満, 3:50億円未満, 4:100億円未満, 5:100億円以上。

### 4. 情報処理関係の子会社の独立(Q2-1)

情報処理関係の子会社を独立させたと答えた割合が最も多いのは、金融保険業であり、つぎは情報サービスである。あまり独立させていないのは化学と一般機械である。

独立	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	۲° ٦	
1	85 5	80. 0	84 6	78. 2	79. 0	56. 9	66.7	76. 9
2	14. 5	20 0	15 4	21. 8	210	43. 1	33. 3	23. 1
合計	100 0	100 0	100 0	100 0	100. 0	100.0	100 0	100. 0
回答数	69	35	52	87	62	58	18	381

注) 1:独立させていない, 2:独立させた。

--165--

165

#### III 経営環境について

#### 1. 製品市場の多様性(Q3)

製品市場が多様であるのは、卸売と化学であり、多様でないのは鉄鋼・非鉄と情報 サービスであろう(数値が大きいほど多様性が大)。

多様	化学	鉄鋼 ・非鉄	一般 一般 機械	電気機械	卸売	金融保険	情報サー ビス	合計
1	2. 9	86	3, 6	2 3	3. 2	7. 0	11. 1	4. 4
2	8. 6	20.0	17. 9	8. 1	8. 1	8.8	5. 6	10 7
3	17. 1	22. 9	25.0	23. 3	14.5	19. 3	38. 9	21.1
4	28.6	25.7	30 4	30. 2	14.5	28. 1	167	26.0
5	42. 9	229	23 2	36. 0	<b>59.</b> 7	36.8	27. 8	37. 8
合計	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0	100. 0	100. 0
平均	4. 00	3.34	3. 52	3. 90	4. 19	3. 79	3. 44	3. 82
回答数	70	35	56	86	62	57	18	384

#### 2. 活動の世界的な広がり(Q4)

世界的な広がりが大きいのは、電気機械と一般機械であり、広がりがあまり見られないのは、金融保険業と情報サービスである。海外への製品の輸出などを考えれば当然と言えば当然である。

広が	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
り		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ヒ</b> ゙ス	
1	1.4	0. 0	0 0	0. 0	8. 1	19.0	0.0	4.4
2	10. 0	17. 1	0 0	3 4	11.3	37 9	33. 3	13. 2
3	27 1	31 4	28. 6	18. 4	25. 8	13.8	50. 0	24. 6
4	40. 0	31. 4	41 1	39. 1	25 8	15 5	16. 7	32. 1
5	21 4	20. 0	30 4	39. 1	29. 0	13. 8	0. 0	25. 6
合計	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	100.0	100 0	100 0
平均	3 70	3. 54	402	4.14	3. 56	2. 67	2. 83	3. 61

#### 香川大学経済論叢

3. 顧客に対する詳細な技術情報を提供する必要性(Q5)

技術情報を提供する必要度が高いのは、化学と一般機械である。やや低いのは卸売 と金融保険業である。

情報	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	——— 合計
提供		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ド</b> 、ス	
1	1. 4	2. 9	0 0	3. 4	6 7	5. 2	11. 1	3. 7
2	7. 2	14. 7	7 3	6 9	23.3	20. 7	0.0	12. 1
3	18. 8	29. 4	20. 0	26. 4	26 7	29. 3	16. 7	24. 4
4	40.6	29. 4	45. 5	36. 8	21. 7	13. 8	38.9	32. 3
5	31 9	23, 5	27. 3	26. 4	21. 7	31 0	33. 3	27. 6
合計	100. 0	100. 0	100. 0	100 0	100. 0	100.0	100.0	100.0
平均	3. 94	3. 56	3 93	3. 76	3. 28	3. 45	3.83	3. 68
回答数	69	34	55	87	60	58	18	381

## 4. 市場における新製品・技術開発の頻度(Q6)

開発の頻度が高いのは、情報サービスと電気機械であり、低いのは鉄鋼・非鉄と金融保険業である。

開発	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
頻度		・非鉄	機械	機械		保険	ピ゛ス	
1	2 9	0. 0	00	1. 1	4. 8	3 4	5 6	2. 3
2	10 0	34.3	14. 3	103	16. 1	19. 0	5.6	15. 0
3	28. 6	343	286	14. 9	14.5	41 4	11. 1	24. 9
4	30. 0	22. 9	33. 9	35. 6	24. 2	20. 7	27.8	28. 8
5	28. 6	8. 6	23. 2	37.9	40. 3	15. 5	50. 0	29 0
合計	100. 0	100 0	1000	1000	1000	100.0	100. 0	100. 0
平均	3. 71	3 06	3 66	3. 99	3. 79	3. 26	4. 11	3. 67

情報化と企業経営についての調査

5. 競争の激しさ(Q7)

167

競争が特に激しいのは、情報サービスである。

競争	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
激し		• 非鉄	機械	機械		保険	F, Y	
1	0 0	5. 7	1 8	1 1	1. 6	1. 7	0. 0	16
2	7. 1	5 7	12. 5	8 0	4 8	6, 9	11. 1	7 8
3	18.6	37. 1	26 8	19. 5	25. 8	17. 2	0. 0	21. 8
4	37. 1	28. 6	30. 4	29. 9	30 6	36. 2	44. 4	32. 9
5	37 1	22. 9	28. 6	41.4	37. 1	37.9	44. 4	36. 0
合計	1000	100. 0	100 0	100. 0	100.0	1000	100.0	100. 0
平均	4. 04	3. 57	3. 71	4. 02	3. 97	4. 02	4. 22	3, 94

# 6. 競争条件に対する影響力の強さ(Q8) 特に影響力が弱いのは、情報サービスである。

影響	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
カ		・非鉄	機械	機械		保険	F, X	
1	4 3	14. 3	1 8	3 4	6. 6	5. 2	5. 6	5. 2
2	22. 9	17. 1	19.6	25. 3	19.7	29. 3	55. 6	24. 4
3	41. 4	40 0	37. 5	34. 5	24. 6	44. 8	33. 3	36 6
4	25. 7	17. 1	37. 5	23. 0	37 7	13. 8	5.6	25 2
5	5. 7	11. 4	3 6	13. 8	11. 5	6. 9	0. 0	8.6
合計	100.0	100. 0	100 0	100. 0	100.0	100. 0	100. 0	100.0
平均	3. 06	2. 94	3. 21	3. 18	3. 28	2. 88	2. 39	3 08
回答数	70	35	56	87	61	58	18	385

-167-

-168-

#### 香川大学経済論叢

7. 予知できない需要変動の大きさ(Q9) やや高いのは、卸売と情報サービスである。

需要	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
変動		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
1	2 9	2 9	1. 8	1. 1	4. 8	5. 2	5. 6	3. 1
2	24. 3	40 0	33 9	29. 9	14. 5	34. 5	11.1	27. 7
3	44. 3	37. 1	41 1	35. 6	45.2	32. 8	50.0	39. 9
4	25. 7	200	19. 6	28. 7	27. 4	19. 0	27. 8	24 4
5	2. 9	0 0	3 6	4. 6	8. 1	86	5. 6	4. 9
合計	100.0	1000	1000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均	3. 01	2. 74	2. 89	3.06	3. 19	2. 91	3. 17	3. 00

# 8. 仕入れ先・顧客等の影響力の強さ (Q 10)

仕入れ先・顧客等の影響力が特に小さいのは金融保険業である。

影響	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
カ		・非鉄	機械	機械		保険	<b>Ł</b> * አ	
1	4. 3	0 0	3. 6	2. 3	6. 5	16. 1	11. 1	5. 7
2	8.6	22 9	20. 0	13. 8	12. 9	21.4	22. 2	15 9
3	35. 7	28. 6	40. 0	42. 5	27. 4	35. 7	27. 8	35. 5
4	42. 9	25 7	29. 1	31. 0	37. 1	19. 6	33 3	31. 9
5	8.6	22. 9	7. 3	10. 3	16. 1	7. 1	5.6	11 0
合計	100. 0	100 0	100 0	1000	100.0	1000	100 0	100. 0
平均	3, 43	3. 49	3. 16	3.,33	3. 44	2. 80	3. 00	3. 26
回答数	70	35	55	87	62	56	18	383

169

#### 情報化と企業経営についての調査

9. 共同研究開発・市場開拓等企業間の協力(Q 11)

化学ではかなりの協力体制が出来ているようであり、一般機械では協力関係がやや 薄い。

協力	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	1. 4	8. 6	16. 1	15. 1	18. 0	12 1	5. 6	11. 7
2	25. 7	45. 7	429	26.7	29. 5	32.8	38. 9	32. 6
3	42 9	28. 6	26. 8	33. 7	31. 1	31.0	27. 8	32. 8
4	25.7	14. 3	10. 7	17. 4	13. 1	17. 2	16.7	16.9
5	43	2. 9	3. 6	7 0	8. 2	6 9	11. 1	6. 0
合計	100.0	100.0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100. 0	100 0
平均	3. 06	2.57	2. 43	2.74	2. 64	2.74	2.89	2. 73
回答数	70	35	56	86	61	58	18	384

#### 10. 参入障壁の高さ(Q 12)

金融保険業や鉄鋼・非鉄が高く,情報サービスが低い。

障壁	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
高い		・非鉄	機械	機械		保険	F, Y	
1	2 9	2. 9	1. 8	4. 6	6. 6	5. 2	22 2	4. 9
2	22 9	17 1	14 3	19. 5	18 0	10.3	33. 3	18 2
3	24. 3	17. 1	30. 4	31. 0	32. 8	10. 3	33. 3	25. 7
4	35. 7	40 0	32. 1	32. 2	26 2	34. 5	11. 1	31 9
5	14. 3	22. 9	21. 4	12 6	16. 4	39. 7	0 0	19 2
合計	100. 0	100. 0	1000	100 0	1000	100.0	1000	100. 0
平均	3. 36	3. 63	3. 57	3. 29	3. 28	3. 93	2. 33	3. 42
回答数	70	35	56	87	61	58	18	385

#### 香川大学経済論叢

11. 受注生産の割合の大きさ(Q 13)

当然ではあるが、鉄鋼・非鉄と一般機械が大きく、化学と金融保険業が小さい。

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	22 9	2. 9	18	9. 2	59	6 7	14. 3	10. 1
2	443	8. 6	7. 1	11. 5	29. 4	33. 3	0 0	20. 2
3	15. 7	8.6	14.3	21. 8	29. 4	333	42. 9	18. 8
4	11 4	40 0	39 3	37. 9	23 5	20. 0	28.6	30. 0
5	5 7	40.0	37. 5	19. 5	11 8	6 7	14. 3	20. 9
合計	100.0	100. 0	100.0	100.0	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0
平均	2 33	4 06	4, 04	3. 47	3, 06	2. 87	3 29	331
回答数	70	35	56	87	17	15	7	287

#### IV 経営情報資源について

#### 1. 汎用コンピュータの所有台数(Q 14-1)

最近、ダウンサイジングがいわれているが、汎用コンピュータの所有が減ったわけではなく、3~29台所有の企業数はむしろ増加している。このようなことがいわれるのは、パソコンなどの増加の速度が急激であることによるのであろう。また、業種別でみると、電気機械、鉄鋼・非鉄と金融保険業の所有台数が多いようである。

-171-

5年前の所有台数別企業数

台数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サーー	合計
区分		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ዞ</b> ` አ	
-1	16	13	15	30	16	8	4	102
0	1	0	2	1	2	1	4	11
1	24	8	21	32	26	5	2	118
2	18	4	9	9	11	13	5	69
3	5	3	6	5	3	22	2	46
4	3	4	2	6	4	7		26
5	3	2	1	1		2	1	10
6								0
7		1		1				2
8				2				2
合計	70	35	56	87	62	58	18	386
所有企	業 53	22	39	56	44	49	10	273

注) -1:記入なし,0:0台,1:1台,2:2台,3:3~4台,4:5~9台,5:10~19台,

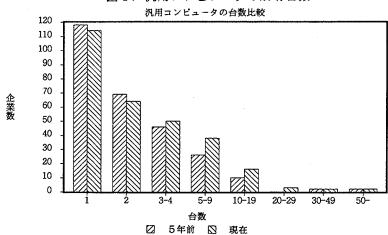
<sup>6:20~29</sup>台,7:30~49台,8:50台以上。

現在の所有台数別企業数

台数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区分		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
-1	17	12	11	27	12	3	3	85
0	1	1	2	2	1	1	4	12
1	24	8	21	24	30	3	4	114
2	14	2	12	14	10	11	1	64
3	6	3	4	8	5	20	4	50
4	3	5	5	5	2	17	1	38
5	5	3		3	2	3		16
6			1	1			1	3
7		1		1				2
8				2				2
合計	70	35	56	87	62	58	18	386
所有企業	集 52	22	43	58	49	54	11	289

注) 同上。

図1. 汎用コンピュータの所有台数



#### 情報化と企業経営についての調査

#### 2. オフィスコンピュータの所有台数(Q 14-2)

オフィスコンピュータの所有台数についても、全体として5台以上保有する企業の 数が増加している。業種別では、電気機械、化学及び卸売業で保有企業が多いようで ある。

5年前の所有台数別企業数

0 + H(V)// H L XX/L XX									
台数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計	
区分		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス		
-1	20	9	22	36	20	11	2	120	
0	8	3	3	10	3	3	1	31	
1	26	15	25	23	22	30	8	149	
2	5	7	3	6	5	7	3	36	
3	6	1	3	2	6	4	3	25	
4	1				3	1		5	
5	2			4	1	1		8	
6	1				2		1	4	
7	1			6		1		8	
合計	70	35	56	87	62	58	18	386	
所有企	業 42	23	31	41	39	44	15	235	

注) -1:記入なし,0:0台,1:1~4台,2:5~9台,3:10~19台,4:20~29台,

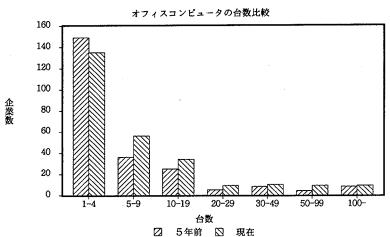
<sup>5:30~49</sup>台,6:50~99台,7:100台以上。

現在の所有台数別企業数

台数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区分		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
-1	18	9	18	29	15	6	2	97
0	7	2	4	7	2	4	1	27
1	15	14	22	27	21	26	10	135
2	17	6	4	6	8	14	1	56
3	6	3	3	5	9	6	2	34
4	1		3	3	1		1	9
5	1	1	1	4	2	1		10
6	3		1	2	2		1	9
7	2			4	2	1		9
合計	70	35	56	87	62	58	18	386
所有企業	業 45	24	34	51	45	48	15	262

注)同上。

図2. オフィスコンピュータの所有台数



-175-

3. ワークステーションの所有台数(Q 14-3)

この場合,いずれの階級でも所有企業数が増加している。業種別にみると,金融保 険業と電気機械は所有台数が多い。

5年前の所有台数別企業数

175

0 1 100	0   101 v 2 / // 13   1 xx x 3 1 1 1 x x x									
台数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計		
区分		・非鉄	機械	機械		保険	F, Y			
-1	29	15	23	36	26	15	4	148		
0	8	3	6	10	4	12	1	44		
1	16	5	7	8	5	4	3	48		
2	8	6	16	18	8	8	4	68		
3	1	1	2	5	9	6	2	26		
4	7	3	2	5	10	7	3	37		
5	1			2		3	1	7		
6		1		1		3		5		
7		1		2				3		
合計	70	35	56	87	62	58	18	386		
所有企	業 33	17	27	41	32	31	13	194		

注) -1:記入なし,0:0台,1:1~9台,2:10~49台,3:50~99台,4:100~499台,

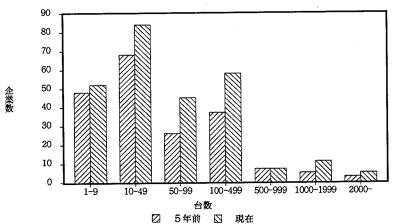
5:500~999台,6:1000~1999台,7:2000台以上。

現在の所有台数別企業数

台	数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区	分		・非鉄	機械	機械		保険	ト <sub>、</sub> ソ	
	-1	25	11	14	31	21	8	4	114
	0	3	0	0	1	0	5	1	10
	1	13	5	6	14	9	5		52
	2	13	10	22	13	7	13	6	84
	3	4	3	8	13	8	7	2	45
	4	10	4	6	8	16	11	3	58
	5	1			4		1	1	7
	6	1	1		1	1	6	1	11
	7		1		2		2		5
合	計	70	35	56	87	62	58	18	386
所才	有企	業 42	24	42	55	41	45	13	262

注)同上。

図3. ワークステーションの所有台数 ワークスティションの台数比較



-177--

177

# 4. パソコンの所有台数(Q 14-4)

全体としてみても、50 台以上所有する企業の数が増加している。どの業種について も、この傾向ははっきりと表れている。

#### 5年前の所有台数別企業数

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	۲° ۲	
-1	20	9	18	34	15	9	3	108
0	0	0	1	0	3	1	0	5
1	9	4	5	3	10	2		33
2	10	8	15	15	20	25	6	99
3	11	3	8	9	5	6	2	44
4	16	9	8	20	9	12	6	80
5	1	1		3		3	1	9
6	3	1	1	1				6
7				2				2
合計	70	35	56	87	62	58	18	386
計	50	26	37	53	44	48	15	273

注) -1:記入なし,0:0台,1:1~9台,2:10~49台,3:50~99台,4:100~499台,

5:500~999台, 6:1000~1999台, 7:2000台以上。

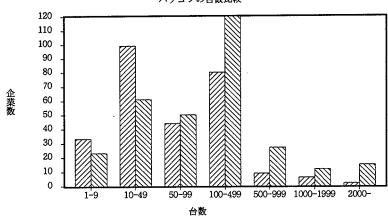
現在の所有台数別企業数

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	Ŀ` ス	
-1	14	6	11	30	9	5	3	78
0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	4	5	2	, 1	7	4		23
2	11	4	11	6	13	14	2	61
3	6	5	11	12	10	6		50
4	22	9	13	25	17	24	10	120
5	7	2	3	5	6	2	2	27
6	1	3	1	3		3	1	12
7	5	1	4	5				15
合計	70	35	56	87	62	58	18	386
計	56	29	45	57	53	53	15	308

注)同上。

図4. パソコンの所有台数

パソコンの台数比較



☑ 5年前 ☑ 現在

情報化と企業経営についての調査

-179-

5. 非計数的業務への OA 機器の導入 (Q 15) 卸売業と情報サービスの導入が多いようである。

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	0 0	0. 0	0.0	0. 0	1. 6	0 0	0. 0	0. 3
2	2 9	5 9	0 0	3. 5	1 6	8. 6	0.0	3 4
3	27. 1	11.8	25. 0	26. 7	16. 1	20. 7	27. 8	22 7
4	47 1	55. 9	51.8	45. 3	45 2	448	33 3	46 9
5	229	26. 5	23 2	24. 4	35. 5	259	38. 9	26.8
合計	100. 0	100. 0	100. 0	1000	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0
平均	3. 90	4. 03	3. 98	3 91	4. 11	3. 88	4. 11	3 97
回答数	70	34	56	86	62	58	18	384

# 6. ネットワークシステムのレベル (Q 16)

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ヒ</b> ゙ス	
1	4. 3	2 9	16. 4	4 8	2. 8	1. 4	21.1	6. 0
2	47. 8	45. 7	69. 1	53. 0	39. 4	36 2	42. 1	47. 9
3	43. 5	45. 7	14. 5	33. 7	50 7	55 1	26. 3	40. 1
4	4 3	2. 9	0. 0	4 8	5. 6	4 3	5. 3	4. 0
5	00	2 9	0 0	3 6	1 4	2 9	5. 3	2 0
合計	100 0	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	1000	100.0	100.0
回答数	69	35	55	83	71	69	19	401

注) 1: 事業所構内のみ, 2: 自社の事業所間, 3: 自社のネットワークで他社と接続,

4:他社のネットワーク利用,5:その他。

#### 7. 情報化関連投資の対売上高比率 (Q 17)

全体としてみると、情報化関連投資が 0.75%以上である企業が増加している。また、情報サービス業と金融保険業の情報化投資の割合が高く、卸売業の割合がやや低いようである。

92年度の情報化関連投資

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	۲ <u>,</u> ۲	
-1	28. 6	28. 6	339	414	32. 3	43.1	55. 6	36 3
0	00	0.0	00	1 1	0. 0	0. 0	0 0	03
1	2. 9	5. 7	7. 1	3. 4	19.4	10.3	11 1	8. 0
2	14.3	14. 3	8. 9	5 7	11. 3	8 6	5 6	9 8
3	21 4	17. 1	16. 1	5 7	14.5	3. 4	5. 6	12. 2
4	12. 9	5. 7	7. 1	12. 6	8. 1	1 7	0 0	8. 3
5	12. 9	25. 7	21. 4	25. 3	11.3	27. 6	11 1	19. 9
6	5 7	2 9	5. 4	2. 3	1 6	00	0 0	2.8
7	14	0 0	0. 0	2. 3	1.6	5 2	11. 1	2 3
合計	1000	100.0	100.0	1000	100.0	100. 0	1000	100. 0

注) -1:記入なし,0:0%,1:0.25%未満,2:0.5%未満,3:0.75%未満,4:1.0%未満,5:5.0%未満,6:10.0%未満,7:10.0%以上。

#### 87年度の情報化関連投資

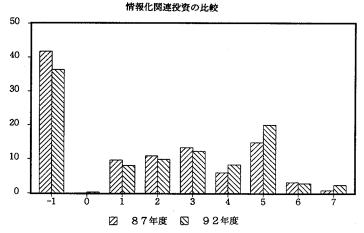
	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	Ŀ`'ス	
-1	35 7	371	35 7	48. 3	37. Í	46. 6	611	41.7
0	00	0.0	0 0	0.0	0.0	0 0	0 0	0 0
1	4 3	5. 7	7. 1	1. 1	29.0	13. 8	5. 6	9., 6
2	22. 9	114	14. 3	3. 4	9. 7	5. 2	11 1	10. 9
3	21.4	22. 9	14. 3	17. 2	6 5	1 7	00	13. 2
4	4 3	5 7	5. 4	11. 5	4.8	3. 4	0 0	6 0
5	8. 6	17.1	17. 9	14 9	9.7	24 1	11. 1	14. 8
6	2. 9	0 0	5. 4	1. 1	3. 2	5. 2	5 6	3. 1
7	0. 0	0 0	0.0	2. 3	0 0	0 0	5 6	08
合計	100.0	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100 0	1000

注)同上。

-181-

181

# 図 5. 情報化関連投資対売上高比率



8. システムエンジニアの正規社員数 (Q 18-1-1)

情報サービス,電気機械及び金融保険業などがシステムエンジニアを多く抱えているようである。以下 12 までほぼ同様のことがいえそうである。

	化学	鉄鋼	一般	定軍	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ゛ス	
1	46 3	50 0	48. 8	32. 8	50 0	6. 5	0. 0	36. 3
2	16 7	3. 3	23 3	18. 8	25.0	6.5	6. 7	16.0
3	13. 0	13. 3	7. 0	21. 9	14. 6	37.0	0. 0	17. 3
4	7. 4	13.3	7 0	6. 3	2.1	109	13. 3	7 7
5	9. 3	3 3	7. 0	7. 8	0 0	17. 4	0 0	7 3
6	3 7	10. 0	4 7	16	4 2	15. 2	13 3	6. 3
7	3. 7	3 3	2. 3	6. 3	0. 0	4 3	20 0	4. 3
8	00	3 3	00	0. 0	2. 1	00	133	1. 3
9	00	0 0	0. 0	4 7	2. 1	2. 2	33. 3	3. 3
合計	100.0	1000	100.0	1000	100.0	100.0	100.0	1000
回答数	54	30	43	64	48	46	15	300

注) 1:5人未満, 2:10人未満, 3:20人未満, 4:30人未満, 5:50人未満, 6:100人未満,

7:200人未満,8:300人未満,9:300人以上。

-182-

香川大学経済論叢

9. プログラマーの正規社員数(Q 18-1-2)

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ヒ</b> ゙ス	
1	38. 0	34. 6	41.7	22. 8	52. 4	14. 0	7. 1	31.7
2	22 0	30. 8	19. 4	29, 8	28. 6	18, 6	0 0	23.5
3	28. 0	15. 4	25 0	22. 8	4. 8	27. 9	7 1	20.5
4	8. 0	0 0	8 3	7. 0	48	11.6	00	6. 7
5	2 0	0. 0	2 8	7. 0	7 1	25. 6	7. 1	78
6	2 0	15. 4	2 8	5.3	2 4	2.3	14. 3	4. 9
7	0.0	3 8	0.0	5.3	0 0	00	21.4	2 6
8	00	0 0	00	00	0 0	0.0	28. 6	1.5
9	0. 0	0 0	00	0.0	0 0	00	14. 3	0.7
合計	100.0	100. 0	1000	100.0	100 0	1000	1000	100.0
回答数	50	26	36	57	42	43	14	268

注)同上。

10. オペレータの正規社員数(Q 18-1-3)

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
1	66. 7	54.5	57. 7	57. 7	72. 0	25. 6	15. 4	52. 1
2	25. 0	18. 2	30.8	13 5	12. 0	17 9	7. 7	18. 3
3	5. 6	9 1	3. 8	13. 5	4. 0	25 6	77	11. 3
4	2. 8	13. 6	0 0	96	4. 0	20 5	7 7	8. 9
5	0.0	0 0	38	0. 0	4. 0	10.3	15 4	3. 8
6	00	4 5	3 8	5 8	4 0	00	7. 7	3. 3
7	00	0 0	0. 0	0 0	0.0	00	7. 7	0 5
8	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	00	15. 4	0 9
9	0 0	00	0 0	0 0	0 0	0 0	15. 4	0 9
合計	100. 0	100.0	100.0	100.0	100 0	1000	1000	100.0
回答数	36	22	26	52	25	39	13	213

注)同上。

-- 183 --

11. データエントリー要員の正規社員数(Q 18-1-4)

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	55. 0	63 6	75. 0	61 9	45.5	42. 9	22. 2	53. 4
2	5. 0	9. 1	18.8	14.3	27. 3	25. 0	22. 2	17. 2
3	20. 0	27. 3	0. 0	9. 5	9 1	14. 3	0. 0	12. 1
4	15.0	0 0	00	4.8	0.0	10. 7	22. 2	78
5	0. 0	0 0	6. 3	9. 5	00	3. 6	22. 2	5. 2
6	5 0	0 0	0.0	0 0	9. 1	3. 6	0 0	2.6
. 7	0 0	0 0	0 0	0 0	9 1	0. 0	0 0	0. 9
8	0 0	00	0 0	0.0	0. 0	0. 0	11 1	0 9
9	00	0 0	0 0	00	0. 0	0. 0	0 0	0. 0
合計	100. 0	100 0	100. 0	100.0	100 0	100.0	1000	1000
回答数	20	11	16	21	11	28	9	116
- N								

注) 同上。

## 12. 情報処理従事者の正規社員数 (Q 18-1-5)

	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	3 3	6. 5	4. 3	3. 0	9. 1	2. 0	0 0	4 3
2	24. 6	16. 1	28. 3	15. 2	27. 3	4 1	0 0	18. 6
3	24. 6	29. 0	28. 3	25. 8	32. 7	10 2	6 7	24. 1
4	18. 0	16 1	13. 0	19. 7	5. 5	2.0	0 0	12.1
5	14.8	12. 9	15. 2	12. 1	7. 3	18.4	0 0	12. 7
6	8. 2	3. 2	6. 5	10. 6	10 9	46 9	20.0	14. 9
7	6. 6	6. 5	2. 2	1. 5	1 8	12. 2	0 0	4. 6
8	00	6. 5	2. 2	4. 5	0 0	0 0	6 7	2 2
9	0. 0	3. 2	0.0	7. 6	5. 5	4 1	66 7	6 5
合計	1000	100. 0	100.0	1000	100.0	100.0	100 0	1000
回答数	61	31	46	66	55	49	15	323

注)同上。

—184— 香川大学経済論叢

13. 情報処理技術者試験の合格者の合計(Q 19) 当然ではあるが、情報サービスが多く、化学と一般機械が少ない。

人数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区分		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	143	22. 2	20.0	18 2	17. 2	2 2	0 0	13. 4
2	28. 6	5. 6	25. 7	13. 6	20. 7	2 2	0. 0	14 7
3	20.0	22 2	17. 1	159	10 3	11.1	0. 0	143
4	14. 3	22 2	14. 3	11. 4	20. 7	24.4	0 0	16.1
5	8. 6	111	8. 6	25. 0	17. 2	35 6	16. 7	19. 2
6	86	5. 6	2. 9	0 0	6. 9	15. 6	5 6	6. 7
7	5 7	11. 1	8. 6	6 8	3.4	0 0	5. 6	5. 4
8	0 0	00	2 9	9 1	3. 4	8. 9	72. 2	10 3
合計	1000	1000	100. 0	1000	100. 0	1000	100.0	1000
回答数	35	18	35	44	29	45	18	224

注) 1:1~2名, 2:3名, 3:4名, 4:5~9名, 5:10~29名, 6:30~49名, 7:50~99名,

8:100名以上。

14. 新卒ソフトウェア技術者採用者数(Q 20-(a))

最も多いのは、情報サービス、次は鉄鋼・非鉄、電気機械である。

人数	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区分		• 非鉄	機械	機械		保険	ピス	
0	42. 1	46. 4	27 1	23. 1	24 5	43. 5	17. 6	32. 3
1	21. 1	14.3	20. 8	27.7	30. 6	2 2	0 0	19. 4
2	12. 3	3. 6	20. 8	16 9	22. 4	19.6	5.9	16 1
3	14.0	3. 6	16. 7	10 8	4 1	15. 2	00	10. 6
4	5. 3	10.7	8. 3	10 8	12.2	6. 5	00	8 4
5	5. 3	14. 3	4, 2	4. 6	2. 0	10 9	17. 6	6 8
6	00	3 6	2. 1	4 6	2. 0	2. 2	0.0	2. 3
7	0 0	3. 6	00	1 5	2. 0	0 0	35. 3	2. 9
8	0 0	0. 0	0 0	0. 0	00	00	23. 5	1. 3
合計	100. 0	100.0	100.0	100 0	1000	100.0	1000	100.0
回答数	57	28	48	65	49	46	17	310

注)同上。0:採用者なし。

-185-

15. ソフトウェア技術者中途採用者数(Q 21)

採用	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
人数		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ヒ</b> ゙ス	
0	77. 8	82. 1	77. 1	83. 6	80 4	69. 4	38. 9	76. 0
1	18 5	7. 1	8. 3	9. 8	6. 5	14. 3	5. 6	10. 9
2	00	3 6	6. 3	3. 3	6. 5	10. 2	5.6	4. 9
3	3 7	0 0	4. 2	1 6	4 3	2. 0	0. 0	2. 6
4	0 0	00	2. 1	0 0	0. 0	0. 0	5. 6	07
5	00	7. 1	0 0	0. 0	2. 2	4 1	11. 1	2.3
6	0 0	0 0	0. 0	0 0	00	0 0	16. 7	10
7	00	0 0	2. 1	1 6	0 0	0 0	16. 7	1 6
合計	100. 0	1000	100.0	1000	100. 0	100. 0	100. 0	100.0
回答数	54	28	48	61	46	49	18	304

<sup>16.</sup> 情報処理技術者育成教育カリキュラム作成状況(Q 22)

予めカリキュラムを作成しているのは,情報サービス,金融保険業,鉄鋼・非鉄で 割合が大である。

新入社員用

区分	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	66. 1	74. 1	63. 3	61 3	46. 9	76. 9	88 9	65. 3
2	4 8	111	8. 2	13 8	28. 6	7. 7	11 1	12. 2
3	29. 0	14 8	28. 6	25 0	24. 5	15. 4	0. 0	22 6
合計	100.0	1000	100 0	100 0	100. 0	100 0	100.0	100.0
回答数	62	27	49	80	49	52	18	337

注) 1:予め作成している, 2: 将来は作成する予定である, 3: 作成していない。

香川大学経済論叢

中堅社員用

区分	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ヒ</b> ゙ス	÷
1	25. 5	20. 8	22. 2	310	24. 4	27. 5	61. 1	28. 2
2	34 5	50. 0	24 4	28 2	40 0	39. 2	38. 9	34. 6
3	40 0	29. 2	53. 3	40. 8	35 6	333	0. 0	37. 2
合計	1000	100 0	100.0	1000	100. 0	100.0	1000	1000
回答数	55	24	45	71	45	51	18	309

注) 1:予め作成している, 2:将来は作成する予定である, 3:作成していない。

17. 社内での上司・先輩による個別指導 (OJT) (Q 23-1) この項目で OJT をよくやっているのは、卸売業、電気機械及び化学である。

程度	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		• 非鉄	機械	機械		保険	ピス	
1	0. 0	0 0	0 0	1 2	0. 0	36	0 0	0. 8
2	00	0 0	0. 0	0.0	3. 5	1.8	5. 6	1 1
3	162	29 0	15 7	13. 1	7. 0	17. 9	16.7	15. 3
4	44. 1	35. 5	49. 0	44 0	49.1	446	38 9	44.7
5	39. 7	35. 5	35 3	41.7	40. 4	32. 1	38. 9	38. 1
合計	100 0	1000	100.0	100. 0	100. 0	100. 0	100.0	100. 0
平均	4. 24	4. 06	4. 20	4 25	4. 26	4. 00	4 11	4. 18
回答数	68	31	51	84	57	56	18	365

-187-

187

18. 社内の様々な仕事へのローテーション(OJT)(Q 23-2)

数値そのものはやや低いが、情報サービス、卸売業及び金融保険業がよくやっている。

程度	化学	鉄鋼	——— 一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
1	15. 2	9 7	14 0	9. 0	11 1	3. 6	0 0	9 9
2	33. 3	29. 0	34 0	28. 2	22 2	30.9	22. 2	29. 3
3	303	45. 2	32. 0	33 3	33 3	34.5	44.4	34 4
4	19. 7	9. 7	20. 0	21. 8	25 9	27.3	22. 2	21 6
5	1. 5	6. 5	0. 0	7. 7	7.4	3. 6	11. 1	4. 8
合計	100. 0	100. 0	100 0	100. 0	1000	100.0	1000	100. 0
平均	2. 59	274	2. 58	2. 91	2. 96	2. 96	3 22	2. 82
回答数	66	31	50	78	54	55	18	352

19. 長期にわたる同一内容の仕事の継続 (OJT) (Q 23-3) この項目でも情報サービス, 卸売業及び金融保険業がよくやっている。

程度	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピ、ス	
1	4. 4	3 2	6. 3	6. 2	0.0	1. 8	0. 0	3. 7
2	7. 4	3. 2	2. 1	8 6	11. 1	8. 9	5 6	7 3
3	38. 2	54. 8	47. 9	45 7	33 3	28. 6	38. 9	40. 4
4	39. 7	35. 5	35. 4	29. 6	444	44. 6	50.0	38. 5
5	10. 3	3. 2	. 8. 3	9 9	11. 1	16. 1	5. 6	10.1
合計	100 0	100 0	100.0	100. 0	1000	100 0	100. 0	1000
平均	3. 44	3, 32	3. 38	3. 28	3. 56	3, 64	3. 56	3. 44
回答数	68	31	48	81	54	56	18	356

-188-

#### 香川大学経済論叢

20. 他の企業への出向・派遣・出張など (OJT) (Q 23-4) この項目は特に数値が低くなるが、情報サービスがそのなかでもよくやっている。

程度	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
1	69. 7	50. 0	66. 7	45. 5	640	43. 6	22. 2	54. 7
2	16. 7	30. 0	10. 4	24. 7	18.0	21.8	38 9	20. 9
3	4. 5	20. 0	16. 7	19. 5	12. 0	25. 5	5. 6	15. 4
4	6. 1	0 0	6.3	9. 1	4. 0	5. 5	11. 1	6 1
5	3 0	0 0	0.0	1. 3	2. 0	3. 6	22. 2	2. 9
合計	1000	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0	100.0	100.0
平均	1 56	1 70	1 63	1. 96	1. 62	2. 04	2. 72	1. 82
回答数	66	30	48	77	50	55	18	344

21. 社内の集合教育研修 (OJT 以外) (Q 24-1) ここでも, 情報サービスがそのなかでもよくやっている。

程度	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
1	15. 4	13. 3	18. 0	11. 7	11.3	12. 5	0. 0	12. 9
2	24 6	23. 3	26. 0	23. 4	11 3	17. 9	5. 6	20. 3
3	29. 2	36. 7	30 0	29. 9	45. 3	32. 1	27. 8	33. 0
4	26. 2	20 0	20.0	23. 4	20 8	28. 6	556	25. 2
5	4.6	6. 7	6 0	11.7	11.3	8. 9	11. 1	86
合計	100 0	100 0	100. 0	1000	100. 0	100. 0	100. 0	100 0
平均	2. 80	2 83	2.70	3. 00	3. 09	3. 04	3. 72	2. 96
回答数	65	30	50	77	53	56	18	349

-- 189 --

189

22. 社外の民間専門団体の研修(OJT以外)(Q 24-2) この項目では、卸売業と電気機械がよくやっている。

程度	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	F. X	
1	6. 1	3. 2	3. 9	6. 1	1 9	3. 6	5. 6	4. 5
2	18. 2	25.8	17.6	6. 1	5. 6	23. 6	27. 8	15. 4
- 3	43. 9	38. 7	39. 2	35. 4	37.0	45 5	38. 9	39 8
4	25. 8	29 0	31. 4	40. 2	46. 3	218	22 2	32. 5
5	6. 1	3. 2	7 8	12. 2	9 3	55	5. 6	7. 8
合計	100 0	100. 0	100. 0	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100.0
平均	3. 08	3 03	3. 22	3. 46	3, 56	3, 02	2 94	324
回答数	66	31	51	82	54	55	18	357

23. 公的機関での研修 (OJT 以外) (Q 24-3) やはりここでも, 情報サービスがそのなかでもよくやっている。

程度	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	۲° ٦	
1	42. 9	30. 0	39. 2	34. 7	40. 4	41.5	5. 6	36. 8
2	28. 6	53. 3	27. 5	22.7	17. 0	26. 4	55. 6	28.8
3	20 6	13. 3	23 5	26. 7	36. 2	20. 8	27. 8	24 3
4	6 3	3 3	9. 8	16. 0	4. 3	7. 5	5 6	8. 6
5	1. 6	0. 0	0 0	0 0	2. 1	3. 8	5. 6	1.5
合計	100.0	100.0	100. 0	100. 0	100.0	100.0	100 0	100.0
平均	1. 95	1. 90	2 04	2. 24	2. 11	2. 06	2. 50	2. 09
回答数	63	30	51	75	47	53	18	337

-190-

香川大学経済論叢

24. 海外の各種研修 (OJT 以外) (Q 24-4) 数値はぐっと低くなるが、情報サービスがよくやっている。

程度	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
1	68. 3	74. 2	87 8	67 1	67. 4	69.8	38. 9	70. 0
2	23. 3	25.8	6. 1	17. 8	15 2	13. 2	38. 9	17. 9
3	5. 0	0. 0	4. 1	11. 0	10.9	13.2	16. 7	8 5
4	1. 7	0 0	2. 0	4. 1	4. 3	1.9	0 0	2. 4
5	1 7	0 0	0. 0	0. 0	2 2	1 9	5.6	1. 2
合計	100. 0	100 0	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	100. 0	100. 0
平均	1 45	1. 26	1. 20	1. 52	1. 59	1. 53	1.94	1 47
回答数	60	31	49	73	46	53	18	330

25. ソフトウェア技術者の技術レベル (Q 25) 情報サービスが最もレベルが高いと答えている。

技術	化学	鉄鋼	一般	定気	卸売	金融	情報サー	合計
レヘ゛ル		・非鉄	機械	機械		保険	Ŀ` ス	
1	00	0. 0	.00	0. 0	0 0	1 9	0. 0	0. 3
2	7. 5	16. 1	3. 8	8. 5	7. 1	9.3	. 0., 0	7 8
3	46. 3	32. 3	44. 2	39. 0	35. 7	38. 9	.38. 9	40. 0
4	43 3	48. 4	46. 2	43 9	50 0	38. 9	50. 0	45. 0
5	3. 0	3. 2	5. 8	8. 5	7. 1	11.1	11. 1	6. 9
合計	100.0	100. 0	100 0	100. 0	100.0	100.0	100. 0	100. 0
平均	3 42	3. 39	3. 54	3., 52	3. 57	3 48	3. 72	3. 51
回答数	67	31	52	82	56	54	18	360

-191-

26. 新卒ソフトウェア技術者の年間教育時間(OJT)(Q 26-1)

時間	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区分		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
-1	55. 7	65. 7	60. 7	57. 5	53. 2	48.3	44.4	55.7
0	2. 9	00	1 8	1. 1	0. 0	0. 0	0 0	1 0
1	7. 1	0 0	5. 4	5 7	9 7	10.3	5. 6	6 7
2	22. 9	14 3	17. 9	21. 8	194	22. 4	16. 7	20 2
3	5. 7	14. 3	10. 7	8. 0	14 5	12.1	5. 6	10.1
4	4 3	00	1 8	2. 3	1 6	3. 4	0. 0	2. 3
5	0.0	2 9	1 8	1 1	0. 0	1 7	5. 6	1. 3
6	1. 4	2. 9	0 0	2. 3	1 6	1. 7	22. 2	2. 6
合計	100. 0	100. 0	100.0	1000	100 0	100.0	100 0	1000

注) -1:記入なし,0:0時間,1:100時間未満,2:1000時間未満,3:3000時間未満,4:5000時間未満,5:10000時間未満,6:10000時間以上。

27. 新卒ソフトウェア技術者の年間教育時間(上記以外の社内研修)(Q 26-2)

時間	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区分		・非鉄	機械	機械		保険	<b>ヒ</b> ゙ス	
-1	57. 1	600	62.5	62. 1	56. 5	53.4	27 8	57.3
0	4 3	0 0	5.4	2 3	3. 2	0. 0	0.0	2 6
1	15. 7	171	7. 1	14. 9	16. 1	13.8	5 6	13. 7
2	12. 9	2 9	14 3	12. 6	17 7	24.1	16 7	14. 8
3	5 7	5. 7	7. 1	3. 4	3 2	69	0 0	4 9
4	1 4	5. 7	00	0 0	1.6	0 0	5. 6	1. 3
5	1. 4	2 9	1 8	11	0. 0	1.7	0 0	1. 3
6	1.4	5. 7	1. 8	3. 4	1. 6	00	444	4. 1
合計	100. 0	100. 0	100.0	100.0	1000	100. 0	100.0	100 0

注)同上。

-- 192 --

香川大学経済論叢

28. 新卒ソフトウェア技術者の年間教育時間(社外研修)(Q 26-3)

時間	化学	鉄鋼	一般	電気	卸売	金融	情報サー	合計
区分		・非鉄	機械	機械		保険	ピス	
-1	58. 6	62. 9	57. 1	57. 5	58. 1	60. 3	50. 0	58. 3
0	5 7	2 9	3, 6	2 3	0. 0	8 6	16. 7	4. 4
1	17 1	20 0	19 6	25 3	210	13. 8	5. 6	19. 2
2	15. 7	11 4	16 1	12. 6	21 0	15.5	16. 7	15 5
3	2 9	0 0	3 6	1. 1	00	17	5. 6	1. 8
4	0. 0	2 9	0 0	1. 1	0 0	0.0	0 0	0. 5
5	0. 0	0 0	0 0	0.0	0 0	0.0	0. 0	0. 0
6	0 0	0 0	0 0	0. 0	0 0	0 0	5. 6	0 3
合計	100. 0	100. 0	100.0	100. 0	1000	100. 0	100. 0	1000

注) 同上。

(つづく)